令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
現代の国語	2	1 年	東京書籍「新編現代の国語」	
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

（評価の観点）

【主体性】言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

【知識・技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。

【思考・判断力・表現力】「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　17 日	1自己を見つめる	こそそめスープ （P6～P11）	面接指導（～12月13日まで） 1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 文章の要点と筆者の考えを理解する
第　2　回 提出期限 5 月　31 日	1自己を見つめる	こそそめスープ （P6～P11）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 文章の要点と筆者の考えを理解する 4 結論に対し自分の考えをまとめる
第　3　回 提出期限 7 月　26 日	2他者に出会う	水の東西 （P33～P38）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 文章の要点と筆者の考えを理解する

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 10 月　　18 日	2他者に出会う	水の東西 （P33～P38）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 日本と西洋の文化の違いを読み取る 4 結論に対し自分の考えを深める
第　5　回 提出期限 12 月　　13 日	4視野を広げる	ハサミー左利きだからこそ見えた世間 （P87～P92）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 筆者の体験の内容を理解する 4 文章の要点と筆者の考えを理解する
第　6　回 提出期限 1 月　　10 日	4視野を広げる	ハサミー左利きだからこそ見えた世間 （P87～P92）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味を理解する 3 筆者の伝えたいことを読み取る 4 結論に対し自分の考えを深める

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
言語文化	2	1 年	東京書籍「新編言語文化」	
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

（評価の観点）

【主体性】言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

【知識・技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。

【思考・判断力・表現力】「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 6 月　　28 日	1随筆 生きる喜び	さくらさくらさくら （P10～P15）	面接指導（～1月10日まで） 1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味や表現を理解する 3 筆者の主張と体験談の内容を読み取る
第　2　回 提出期限 7 月　　26 日	1随筆 生きる喜び	さくらさくらさくら （P10～P15）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味や表現を理解する 3 日本と外国の違いを読み取る 4 短歌の内容と筆者の思いを理解する
第　3　回 提出期限 7 月　　26 日	3詩歌 命をうたう	I　was　born （P66～P69）	1 散文詩について確認する 2 詩の内容と場面ごとの心情を理解する 3 詩の主題を読み取り、「生きるとはどういうことか」を考える

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 11 月　　8 日	2小説1 触れ合う心	とんかつ （P24～P35）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味や表現を理解する 3 登場人物や場面の様子を読み取る 4 登場人物の性格、心情を読み取る
第　5　回 提出期限 11 月　　22 日	2小説1 触れ合う心	とんかつ （P24～P35）	1 漢字の読み書きを確認する 2 語句の意味や表現を理解する 3 小説の展開と内容を読み取る 4 登場人物の変化を読み取る
第　6　回 提出期限 1 月　　31 日	3詩歌 命をうたう	柳あおめる【短歌】 雪の深さを【俳句】 （P54～P60）	1 短歌と俳句のきまりを確認する 2 短歌・俳句の意味を確認する 3 語句や表現から心情を読み取る 4 作者や時代の背景を理解して鑑賞する

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
地理総合	2	1 年	東京書籍『地理総合』（地総002-901）	
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

① 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けます。
② 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養います。
③ 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めます。

（評価の観点）

【知識・技能】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解している。
地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。
【思考・判断・表現】
地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。
考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。
【主体的に学習に取り組む態度】
知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。
地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などが深まっている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5　月　17　日	第１編 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 第１章 地図と地理情報システム 第２章 資料から読み取る現代世界	１節 私たちが暮らす世界 ２節 地図や地理情報システムの役割	面接指導（～12月20日まで） 交通手段の多様性とその長所・短所について理解します。 交通手段の発達による生活の変化を考えます。 国家間のさまざまな結び付きとその役割について理解します。 多極化する世界の変化について考えます。
第　2　回 提出期限 6　月　14　日	第２編 国際理解と国際協力 第１章 人々の生活文化と多様な地理的環境	１節 生活文化の多様性と国際理解 ２節 生活文化と自然環境 ①地形	河川がつくる平野の小地形について理解します。 宅地化による土地利用の変化が、どのような影響をもたらしているかを考えます。 さまざまな海岸の地形と利用について理解します。 海岸の地形が自然的、人為的要因によって変化していることを理解します。
第　3　回 提出期限 7　月　26　日	第２編 国際理解と国際協力 第１章 人々の生活文化と多様な地理的環境	３節 生活文化と自然環境 ②気候	気温や降水量に地域差が生じる原因を理解し、それらが衣食住に与える影響を考えます。 写真を用いて地域による気候の多様性を理解します。 前期単位認定試験（8月26日）

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 10　月　18　日	第２編 国際理解と国際協力 第１章 人々の生活文化と多様な地理的環境	４節 生活文化と社会環境 ①産業	自然環境の面から、食生活の地域差について理解します。 社会環境の面から、農業形態の地域差について理解します。 新興工業国と先進国との間で工業の特徴に違いが生じる理由について考えます。
第　5　回 提出期限 11　月　22　日	第２編 国際理解と国際協力 第１章 人々の生活文化と多様な地理的環境	５節 生活文化と社会環境 ②宗教・民族	世界の宗教の分布について理解します。 宗教ごとに特徴的な生活習慣や規範があることを理解します。 宗教文化やその分布の変容と、それをもたらす背景について理解します。
第　6　回 提出期限 1　月　10　日	第２編 国際理解と国際協力 第２章 さまざまな地球的課題と国際協力	１節 地球環境問題	森林の減少や砂漠化の進行について理解します。 森林の減少や砂漠化が人間の活動によって引き起こされていることを理解し、改善に向けた取り組みを考えます。 後期単位認定試験（2月18日）

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
歴史総合	2	1 年	東京書籍『歴史総合』（歴総002-901）	
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

①近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
②近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
③近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

（評価の観点）

【知識・技能】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。
諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。
【思考・判断・表現】
近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。
考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。
【主体的に学習に取り組む態度】
近現代の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。
よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりを踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。
多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5　月　31　日	序章 歴史の扉 第１章 近代化と私たち	１節 歴史と私たち ２節 歴史の特質と資料 １節 近代化への問い ２節 アジアの繁栄と 西洋近代の形成	面接指導（～1月10日まで） 18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、18世紀のアジアの経済と社会を理解する。
第　2　回 提出期限 7　月　26　日	第１章 近代化と私たち	２節 アジアの繁栄と 西洋近代の形成	アメリカ独立革命やフランス革命が生み出した市民社会について、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察する。 19世紀の欧米で広まった自由主義とナショナリズムの運動によって生み出された国民国家について、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察する。
第　3　回 提出期限 7　月　26　日	第１章 近代化と私たち	３節 世界の一体化と 多様な近代化	19世紀の東アジアが、不平等条約の締結によって、西欧諸国とどのように関わり、どのように変化していったのかについて、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察する。 前期単位認定試験（8月27日）

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 11　月　8　日	第１章 近代化と私たち	３節 世界の一体化と 多様な近代化	19世紀後半の立憲制国家は、それぞれどのような特徴を持っていたのかについて理解する。〇産業革命の拡大が日本をはじめとした国々にもたらした工業化や、その結果変化した世界経済の結び付きについて、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現する。
第　5　回 提出期限 1　月　10　日	第１章 近代化と私たち	３節 世界の一体化と 多様な近代化	日清戦争が起こった原因や経過、戦後の東アジアのナショナリズムの高まりについて、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察する。 帝国主義国家どうしがどのような関係を築いたのかについて理解する。
第　6　回 提出期限 1　月　31　日	第１章 近代化と私たち	３節 世界の一体化と 多様な近代化 ４節 近代化と現代的な諸課題	帝国主義国による植民地支配とそこで暮らす人々の生活などについて、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察する。 20世紀初めの帝国主義に対する批判の動きや、その当時の国際関係の再編について、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察する。 後期単位認定試験（2月19日）

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
数学Ⅰ	3	1 年	改訂版 新数学Ⅰ	改訂版 新数学Ⅰ 解答編
評価方法	添削指導（計　9　回），試験（年２回），面接指導（年　9　回）での評価			

指導目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　数と式，図形と計量，二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，適切な手法を選択して分析を行い，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

（評価の観点）
【知識・技能】
・数と式，図形と計量，2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。
【思考・判断・表現】
・命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力を身に付けている。・図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力を身に付けている。・関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力を身に付けている。・社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，適切な手法を選択して分析を行い，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身に付けている。
【主体的に学習に取り組む態度】
・数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　　17 日	正負の数の計算 数と式	いくつかの数の計算 多項式と単項式	面接指導（～1月31日まで） 整数の四則計算 次数・係数を求める
第　2　回 提出期限 6 月　　14 日	数と式	多項式の計算 指数法則	多項式の加減 単項式の積、指数法則
第　3　回 提出期限 7 月　　26 日	数と式	多項式のかけ算 乗法公式	展開 乗法公式
第　4　回 提出期限 7 月　　26 日	数と式	因数分解	共通因数をくくり出す

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　5　回 提出期限 10 月　　18 日	数と式	因数分解	公式を利用する因数分解
第　6　回 提出期限 11 月　　22 日	数と式	実数 平方根	平方根の意味、四則計算
第　7　回 提出期限 12 月　　13 日	数と式	1次不等式	不等式の性質と解の求め方
第　8　回 提出期限 1 月　　10 日	数と式	連立1次不等式	連立1次不等式の解き方
第　9　回 提出期限 1 月　　31 日	2次関数	関数の値、座標、 1次関数のグラフ	関数の値を求める 1次関数のグラフをかく

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
数学A	2	1 年	改訂版 新数学A	改訂版 新数学A 解答編
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　6　回）での評価			

指導目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

（評価の観点）
【知識・技能】
・図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。・数学と人間の活動の関係について認識を深めている。・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。
【思考・判断・表現】
・図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力を身に付けている。・不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力を身に付けている。・数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を身に付けている。
【主体的に学習に取り組む態度】
・数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　31 日	場合の数と確率	集合	面接指導（～1月10日まで） 表し方、部分集合、補集合、 共通部分、和集合、空集合
第　2　回 提出期限 6 月　28 日	場合の数と確率	集合の要素の個数	集合の要素の個数を求める
第　3　回 提出期限 7 月　26 日	場合の数と確率	個数の数え方	あることがらの場合の数を表や図を 用いて数える

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　4　回 提出期限 11 月　　8 日	場合の数と確率	和の法則と積の法則	和の法則、積の法則を用いて場合の数を求める
第　5　回 提出期限 12 月　　13 日	場合の数と確率	順列	順列の総数の計算方法を用いて場合の数を求める
第　6　回 提出期限 1 月　　10 日	場合の数と確率	組合せ	組合せの総数の計算方法を用いて 場合の数を求める

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書				
教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
科学と人間生活	2	1 年	東京書籍　「改訂　科学と人間生活」	
評価方法	添削指導（計　6　回），試験（年２回）,面接指導（年　8　回）での評価			

指導目標

・自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。
・観察、実験などを行い、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。
・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

（評価の観点）
【知識・技能】科学技術の発展と人間生活との関わりについて理解している。
【思考・判断・表現】科学技術の発展と人間生活との関わりについて、科学的に考察し表現している。
【主体的に学習に取り組む態度】科学技術の発展と人間生活との関わりに主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　　17 日	1編 生命の科学 1章 微生物とその利用	1　さまざまな微生物 2　私たちの暮らしへの微生物の利用	面接指導（～１月３１日まで） A身のまわりの微生物　B生態系における微生物のはたらき　C窒素と微生物のはたらき　A食品と微生物　B発酵のしくみ　C微生物の発見の歴史　D医薬品と微生物
第　2　回 提出期限 6 月　　28 日	2章 ヒトの生命現象	1　ヒトの視覚と光による影響 2　血糖濃度を調節するしくみ	A視覚とは何か　B眼の構造とはたらき A血糖とは何か　B血糖濃度の調節
第　3　回 提出期限 7 月　　26 日		3　生命現象の大もととなる遺伝子のはたらき 4　体を守る免疫のしくみ	A遺伝子とDNA　BDNAの遺伝情報からタンパク質へ　A免疫ではたらく抗体　B免疫記憶　C感染症の予防
第　4　回	実験 眼の構造	実験 盲斑の検出	（レポート提出なし）

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　5　回 提出期限 10 月　　18 日	2編 物質の科学 1章 衣料と食品	1　衣料の科学	A繊維の種類と性質　B生物からつくられる天然繊維　C　石油からつくられる合成繊維
第　6　回 提出期限 12 月　　13 日		2　食品の科学	A体に必要な栄養素　B脂質の性質　C炭水化物の性質　Dタンパク質の性質
第　7　回 提出期限 1 月　　10 日	2章 材料とその再利用	1　リサイクルとは何か 2　金属の性質とその再利用 3　プラスチックの性質とその再利用	A資源の再利用と3R A金属の性質　B異なる金属の区別　C金属の製錬　Dさびとその防止　E金属の再生利用 Aプラスチックの性質と分類　Bプラスチックはどのようにつくるのか　Cさまざまな機能をもつプラスチック　Dプラスチックの再生利用
第　8　回	実験 リサイクル	実験 札幌市のリサイクル	（レポート提出なし）

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
体育	3	1 年	大修館書店　「現代高等保健体育」	
評価方法	添削指導（計　3　回），試験（年２回），面接指導（年　15　回）での評価			

指導目標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに，自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　運動の合理的，計画的な実践を通して，運動の楽しさや喜びを深く味わい，生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため，運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。

(2)　生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。

（評価の観点）

【主体性】運動やスポーツの効果的な学習の仕方について主体的に取り組もうとしている。

【知識・技能】

個々の運動やスポーツにける技術および技能を理解する。実技においてスポーツを運動及びスポーツを楽しむことができる。

【思考・判断力・表現力】

運動やスポーツが持つ文化としての価値を理解し、どのように社会生活に役立てることができるかを考え、述べることができる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 5 月　31 日	スポーツの発祥と発展	スポーツの始まりと変遷	面接指導（～1月10日まで） スポーツの起源について学ぶ。 古代オリンピックについて学ぶ。
第　2　回 提出期限 1 月　10 日	スポーツの発祥と発展	文化としてのスポーツ オリンピックとパラリンピックの意味	スポーツの文化として意義や価値について学ぶ。
第　3　回 提出期限 1 月　31 日	スポーツの発祥と発展	スポーツが経済に及ぼす効果 スポーツの高潔さとドーピング スポーツと環境	スポーツの経済波及効果について学ぶ。 ドーピングの問題点について学ぶ。 スポーツと環境問題について学ぶ。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　　回 実施日 6 月　　8 日	実技		ウォーキング 正しい歩行姿勢について学び、実技で実践する。
第　　回 実施日 9 月　　13 日	実技		スポーツ・運動に関するDVD鑑賞
第　　回 実施日 10 月　　25 日	実技		バドミントンのルールを学ぶ。 サーブ、レシーブの練習 ゲーム

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
保健	1	1 年	大修館書店　「現代高等保健体育」	
評価方法	添削指導（計　3　回），試験（年２回），面接指導（年　3　回）での評価			

指導目標

保健の見方・考え方を働かせ，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し，改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

(1)　個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。

(2)　健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。

(3)　生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

（評価の観点）

【主体性】健康の考え方について、課題解決に向けて主体的に取り組む。生活習慣病とその予防について、課題解決に向けた学習に主体的に取り組む。

【知識・技能】

免疫、遺伝、生活行動などの主体的要因と、自然、経済、文化、保健・医療サービスなどの環境要因が互いに影響し合いながら健康に関わっていることを理解する。感染症のについて理解する。

【思考・判断力・表現力】

健康水準や疾病構造に関するデータや資料に基づいて分析し、生活の質の向上に向けた課題解決の方法をヘルスプロモーションの考え方を踏まえて整理できる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 7 月　26 日	現代社会と健康	生活習慣病の予防と回復、がんの治療と回復	面接指導（～12月20日まで） 生活習慣病の種類、予防を学ぶ。 がんの種類と予防について学ぶ。
第　2　回 提出期限 11 月　22 日	現代社会と健康	喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	喫煙、飲酒、薬物の害について学ぶ。
第　3　回 提出期限 1 月　10 日	現代社会と健康	現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防	現代の感染症の種類と予防について学ぶ。 エイズについて学ぶ。

令和8年度　青森山田高等学校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
音楽Ⅰ	2	1年	大修館「音楽Ⅰ 改訂版 Tutti+」	
評価方法	添削指導（計６回）　試験（年２回）　面接指導８（年回）での評価			

指導目標
音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・ 能力を次のとおり育成することを目指す。 ⑴曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を活かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 ⑵自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら、よさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。 ⑶主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、

（評価の観点）
【知識・技能】 幅広く音楽を形成する要素を理解し、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能と知識を活用することができる。 【思考・判断・表現】 音楽を形成している要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、創意工夫した歌唱・器楽・創作の音楽表現をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第１回	楽典	音名・音価・拍子	面接指導（～1月31日） 音楽の基本的な知識や理論
提出期限			
6月14日			
第２回	鑑賞 器楽	ラヴェル『ボレロ』 楽器の名称・音域	ラヴェル『ボレロ』 楽器について
提出期限			
6月28日			
第３回	楽典	音楽史 古代：中世・ルネサンスの音楽	古代・中世・ルネサンスの音楽について学ぶ
提出期限			
7月26日			

第４回 提出期限 	実技		DVD鑑賞
第５回 提出期限 11月8日	声楽	日本の民謡	日本の民謡について学ぶ
第６回 提出期限 11月22日	声楽・器楽 楽典	世界の音楽 音楽史 バロックの音楽	世界の民謡や音楽、バロックの音楽について学ぶ
第７回 提出期限 1月10日	楽典	音楽史 バロックの音楽	バロックの音楽について学ぶ
第８回 提出期限 	実技		DVD鑑賞

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
英語コミュニケーションⅠ	3	1 年	東京書籍「All Aboard! English Communication Ⅰ Revised」	
評価方法	添削指導（計　9　回），試験（年２回），面接指導（年　12　回）での評価			

指導目標

日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、
１．必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
２．必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
３．基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。
４．基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。
５．基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

（評価の観点）

【知識・技能】
外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声､語彙・表現、文法の知識を身に付けている。
外国語の音声、語彙・表現、文法を、五つの領域（聞くこと、読むこと、話すこと［やり取り］、話すこと［発表］、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。
【思考・判断・表現】
場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。
外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。
【主体的に学習に取り組む態度】
外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 6 月　14 日	Lesson 1	アルファベットに親しむ 過去形 （be動詞・一般動詞）	面接指導（～１月31日まで） 英語のアルファベットを使って単語を正確に書き、発音する。
第　1　回 提出期限 6 月　14 日	Lesson 1	アルファベットに親しむ 過去形　（be動詞・一般動詞）	レポート№.１を２回使用 英語のアルファベットを使って単語を正確に書き、発音する。
第　2　回 提出期限 6 月　28 日	Lesson 2	現在進行形・過去進行形	進行形：〈be動詞＋動詞の -ing形〉
第　3　回 提出期限 7 月　26 日	Lesson 2	現在進行形・過去進行形I	進行形：〈be動詞＋動詞の -ing形〉
第　4　回 提出期限 7 月　26 日	Lesson 3	助動詞：can	動詞canを用いて、情報や考えを書いたり話したりして伝える
第　回 提出期限 月　日	前期復習	前期まとめ	７月２６日のスクーリングで実施 前期まとめ学習

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　5　回 提出期限 10 月　　18 日	Lesson 3	助動詞：will	動詞willを用いて、情報や考えを書いたり話したりして伝える
第　6　回 提出期限 11 月　　8 日	Lesson 4	to不定詞 （名詞・副詞・形容詞）	to不定詞：〈to＋動詞の原形〉
第　7　回 提出期限 12 月　　13 日	Lesson 4	to不定詞 （名詞・副詞・形容詞）	to不定詞：〈to＋動詞の原形〉
第　8　回 提出期限 1 月　　10 日	Lesson 5	動名詞	動名詞：〈動詞の-ing形〉
第　9　回 提出期限 1 月　　31 日	Lesson 5	動名詞	動名詞：〈動詞の-ing形〉
第　回 提出期限 月　日	後期復習	後期まとめ	１月３１日のスクーリングで実施 後期まとめ学習

令和８年度　青森山田高等学校 通信制課程札幌校　通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
総合的な探究	1	1 年		
評価方法	添削指導（計２回）、面接指導（年２回）での評価			

指導目標

探究の見方・考え方を働かせ，横断的・総合的な学習を行うことを通して，自己の在り方生き方を考えながら，よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　探究の過程において，課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成し，探究の意義や価値を理解するようにする。

(2)　実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし，自分で課題を立て，情報を集め，整理・分析して，まとめ・表現することができるようにする。

(3)　探究に主体的・協働的に取り組むとともに，互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造し，よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

（評価の観点）

【主体性】進路の実現に向けて自ら課題を設定し、課題解決の方策を主体的に追求しようとしている。

【知識・技能】

国際理解，情報，環境，福祉・健康などの現代的な諸課題に対応できる知識を身につけるとともに、働くことの意義ややりがいについて、他者や社会との関わりについて考える。

【思考・判断力・表現力】

国際理解，情報，環境，福祉・健康などの現代的な諸課題について情報の収集，整理・分析，まとめ・表現ができている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第　1　回 提出期限 10 月　　4 日	自分の目標を考える	自分自身を見つめる。 今後の目標を考える。	面接指導（～1月31日まで） 入学後の自身の変化を考える。 高校在学中にどう成長していきたいか、今後の自分の目標を考える。
第　2　回 提出期限 1 月　　31 日	自分の適性、進路を考える	自分を客観的にとらえ、適性について考える。 進路活動について考える。	自分の成長を振り返る。自己の適性について考える。 進路に向けてやるべきこと、手順を確認し、目標を考える。